

## 経済学部【入学者受け入れの方針】

経済学部は、「中京大学の建学の精神」、「中京大学の教育の理念」、および学部が定める「教育研究上の目的(理念・目的)」に賛同し、これまでに培った知識や技能を土台として、真摯な態度で経済学を学び、昇華させる意欲的な人を広く求めています。

### <入学者に求める知識・技能・意欲・態度>

#### 【知識・技能】

刻々と変貌を遂げる現代社会では、新たな知識を正しくかつ展望をもって習得し、それを発展させていく能力が要求されます。中京大学経済学部での学習を実りあるものにするためには、高等学校段階において基本となる教科の習得が重要です。より具体的には、以下に示す知識や技能を体得していることが望まれます。

- ・個人や企業の行動、政府による経済政策や国家間の関係など、我々の身の回りで起こりうるさまざまな経済現象を理論的に捉える力を養うには、ある程度の数学の知識を要します。
- ・ヒト・モノ・カネのグローバル化が進む現代社会で活躍するためには、英語をはじめとする外国語の運用能力が不可欠です。高等学校課程での「英語 I・II」、「リーディング」、「ライティング」の確実な学習は、大学で履修する英語科目の学習に十分、寄与するはずです。
- ・大学での学習、さらには社会に出てからの仕事にとって、レポート作成やプレゼンテーション、ディスカッションにより、自身の考えを他者に正確に伝えられる能力は重要です。そのためには、一定の国語力が必須といえます。一例としては、毎日、新聞記事や論説に目を通す習慣を身につけるとよいでしょう。
- ・現代世界の成り立ちと、その諸問題の本質を理解するためには、地理・歴史・公民などの社会科学に関する強い関心と深い知識を必要とします。
- ・専門高等学校から進学する方には、普通科目だけでなく商業科目の基本的な知識と技能を習得しておくことが重要です。

#### 【意欲・態度】

経済学部では、大学での充実した学びを達成するために、以下のような入学希望者を求めます。

- ・自分の視野や知識を広げる努力を惜しまず、直面する社会的・経済的問題に対して、関心を抱き、主体的に学習する意欲を持っている人
- ・地域や国内外の社会に根ざし、将来、そこでの活躍や貢献を視野に入れて、コミュニケーション能力や自己表現能力の向上を目指す人

入試の詳細は、各種入学試験要項において、出願資格および試験科目を指定することにより、高等学校段階までに学ぶ事項や習得しておくべき資格等を具体的に示しています。